

2013年の業績

【論文】

A 欧文

A-a 学術誌に掲載された原著論文

なし

A-b 学術誌に掲載された総説

なし

B 邦文

B-a 学術誌に掲載された原著論文

1. 森 善洋, 吉岡大樹, 木下真理子, 尾関あゆみ, 鶴田孝義, 藤田有紀子, 山下真由美, 佐道紳一, 小坂幹子, 小寺宏平, 嵩下浩子: ホスアプレピタントメグルミン投与による注射部位反応の軽減. 日本病院薬剤師会雑誌 49 (9) : 993-997, 2013

B-b 学術誌に掲載された総説

1. 佐道紳一, 武藤成紀: 【入院/外来 薬物治療プラクティス】薬物治療管理の実践 循環器疾患 不整脈. 薬局 64 (4) : 712-724, 2013
2. 尾関あゆみ, 内田 新, 富安志郎: 痛みを治療する Case16 緩和ケアチームの介入により携帯型精密輸液ポンプを用いたモルヒネ持続静脈投与を行い, 痛みも呼吸困難も改善された終末期肺がん患者. がんの痛みをとる! 11 (3) : 6-7, 2013
3. 佐道紳一, 鶴田孝義: 専門薬剤師の薬学的ケア 感染制御 乾癬患者において抗 TNF α 製剤投与中に toxic shock syndrome が疑われた一症例. 薬事 55 (6) : 1065, 2013
4. 佐道紳一, 鶴田孝義: 処方教室 抗血栓療法 Key Word. Rp. レシピ 12 (4) : 305-307, 2013
5. 佐道紳一, 吉岡大樹, 内田雄三: 処方教室 抗血栓療法 医薬品の適正使用 抗凝固薬. Rp. レシピ 12 (4) : 340-347, 2013
6. 町田聖治, 佐道紳一, 鶴田孝義, 入江利行, 吉岡大樹, 内田雄三, 河野健太郎, 澤田康文, 折井孝男, 山口路子: 処方教室 抗血栓療法. Rp. レシピ別冊 12 (4) : 302-307, 340-347, 2013

【学会発表】

1. 森 英恵, 鶴田孝義, 木下和久, 森 裕美: 「みえる化」で取り組んだ手洗い遵守率フィードバック, 第 28 回日本環境感染学会総会, 神奈川, 2013. 3
2. 内田 新, 尾関あゆみ, 富安志郎: レスキュードーズ1回分の患者自己管理システム運用開始1年間の評価と今後の課題, 第 18 回日本緩和医療学会学術大会, 神奈川, 2013. 6
3. 尾関あゆみ, 内田 新, 富安志郎, 吉村敏朗: 長崎市立市民病院緩和ケアチームの薬薬連携における薬剤師の役割, 第 21 回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会 in 長崎, 長崎, 2013. 7

4. 尾関あゆみ, 富安志郎, 内田 新, 吉岡大樹, 吉村敏朗: 長崎市立市民病院におけるオピオイド注射剤の使用実態調査, 第 7 回日本緩和医療薬学会年会, 千葉, 2013. 9
5. 藤田有紀子, 吉岡大樹, 佐道紳一, 鶴田孝義, 溝上明成, 吉村敏朗: スルファメトキサゾール・トリメトプリム (ST 合剤) アレルギーに対して脱感作療法をおこなった全身性エリテマトーデスの 1 例, 第 23 回日本医療薬学会年会, 宮城, 2013. 9
6. 吉岡大樹, 森 善洋, 木下真理子, 尾関あゆみ, 鶴田孝義, 藤田有紀子, 山下真由美, 佐道紳一, 小坂幹子, 小寺宏平, 吉村敏朗: ホスアプレピタント投与による注射部位反応の軽減, 第 23 回日本医療薬学会年会, 宮城, 2013. 9
7. 佐道紳一, 鶴田孝義, 藤田有紀子, 木下真理子, 吉岡大樹, 吉村敏朗, 塚元和弘: 抗 TNF α 製剤投与期間中に Toxic shock syndrome が疑われた乾癬患者の一例, 第 23 回日本医療薬学会年会, 宮城, 2013. 9
8. 吉岡大樹, 森 善洋, 小坂幹子, 大野 毅, 吉村敏朗: 予防薬 set 処方と加圧 stocking・sleeve (3S) による乳癌 nab-PTX の末梢神経障害対策, 第 51 回日本癌治療学会学術集会, 京都, 2013. 10
9. 大野 毅, 井上啓爾, 原口正史, 北島正親, 伊藤信一郎, 渡海大隆, 田中貴之, 福田俊夫, 入江準二, 吉岡大樹, 小坂幹子: 乳癌に対するアルブミン結合パクリタキセルの術前使用例の検討, 第 51 回日本癌治療学会学術集会, 京都, 2013. 10
10. 小坂幹子, 竹本智子, 田上八重子, 吉岡大樹, 森 善洋, 小寺宏平: ホスアプレピタント投与による注射部位反応の軽減, 第 51 回日本癌治療学会学術集会, 京都, 2013. 10
11. 山下真由美, 吉岡大樹, 藤田有紀子, 鶴田孝義, 佐道紳一, 吉村敏朗: エキセナチドによる悪心・嘔吐発現の実態調査, 第 2 回日本くすりと糖尿病学会学術集会, 東京, 2013. 11
12. 藤田有紀子, 吉岡大樹, 佐道紳一, 鶴田孝義, 山下真由美, 森内昭江, 吉村敏朗: アログリプチンの投与が non-HDL-C に及ぼす影響と患者背景因子の検討, 第 51 回日本糖尿病学会九州地方会, 沖縄, 2013. 11
13. 木下真理子, 吉岡大樹, 安永和恵, 吉村敏朗, 橋口順康: 転倒・転落事例に及ぼす睡眠薬・抗不安薬の作用時間の影響, 第 8 回医療の質・安全学会学術集会, 東京, 2013. 11
14. Tsuyoshi Ohno, Keiji Inoue, Masashi Haraguchi, Takashi Mine, Hiroki Yoshioka, Kazuyuki Matsuda, Mikiko Kosaka, Michi Morita, Maiko de Kerckhove, Masachika Kitajima, Shinichiro Ito, Hirotaka Tokai, Takayuki Tanaka: MANAGEMENT OF PERIPHERAL NEUROPATHY INDUCED BY NAB-PTX THERAPY FOR BREAST CANCER, ADVANCED BREAST CANCER SECOND INTERNATIONAL CONSENSUS CONFERENCE (ABC2), Portugal, 2013. 11